

平成26年度9月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、復興・再生に向け直面する課題に対応するため、緊急に措置すべき予算を計上した。

2 一般会計補正予算（第2号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入については、市税、国県支出金、震災復興特別交付税などを計上し、歳出は上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 3,435,982 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 125,144,308 千円となった。

（2）主な補正内容

最重点方針「市民生活再建に向けた取り組み」	
復興計画実施計画主要事業 都市公園除染対策事業（原町区）（P26） （放射線量低減化のため、陣ヶ崎公園墓地（墓地区域以外）の除染を実施）	200,000千円
復興計画実施計画主要事業 社会体育施設表土改善事業（P28） （放射線量低減化のため、馬事公苑の除染を実施）	92,201千円
復興計画実施計画主要事業 過年発生公共災害復旧事業（防災施設・設備）（P28） （消防団仮設車庫電気設備の復旧）	5,145千円
放射線不安の払拭 大気浮遊じんモニタリング事業（P16） （放射性物質の飛散状況調査のため、大気浮遊じんのモニタリングを実施）	21,914千円
災害に強いまちづくり 新 広域消防鹿島分署整備事業（P26） （被災状況調査のため、南相馬消防署鹿島分署の耐震診断を実施）	984千円

<p>その他</p> <p>南相馬市鎮魂復興市民植樹祭開催負担金（P14） （南相馬市鎮魂復興市民植樹祭実行委員会(仮称)に対する負担金）</p>	<p>1,365千円</p>
<p>重点方針 1 「生産年齢人口の回復に向けた取り組み」</p>	
<p>子育て支援</p> <p>保育士等処遇改善臨時特例事業補助金（P14） （保育士の人材確保対策を推進するため、保育士の処遇改善に取り組む私立保育園へ補助金を交付）</p>	<p>8,048千円</p>
<p>重点方針 2 「高齢化に向けた取り組み」</p>	
<p>新 地域介護・福祉空間整備推進補助金（P12） （安定した質の高い介護サービス提供体制支援のため、広域型特別養護老人ホーム万葉園の増床に際し、開設準備に要する経費を補助）</p>	<p>18,000千円</p>
<p>重点方針 3 「避難指示区域の再生に向けた取り組み」</p>	
<p>生活基盤の再生</p> <p>新 公共施設修繕に伴う産業廃棄物処理負担金（小高区）(P12) （公共施設敷地内に仮置きしていた廃棄物を処理）</p>	<p>30,240千円</p>
<p>生活基盤の再生</p> <p>新 避難指示区域内り災調査事業（P12） （損壊家屋の取り壊しを効率的に進めるため、り災調査業務を委託）</p>	<p>29,616千円</p>
<p>生活基盤の再生</p> <p>排水路整備事業（小高区）(P18) （常磐自動車道建設工事に伴い、関連流末水路を整備）</p>	<p>4,500千円</p>
<p>帰還に向けた取り組み</p> <p>小高区美化事業（小高区）(P22) （市民の帰還意識を高めるため、春播きを実施した約13haの農地に秋播きの景観作物(ナタネ)を植栽）</p>	<p>3,609千円</p>
<p>帰還に向けた取り組み</p> <p>新 一時宿泊所設置事業（P24） （市外避難市民の帰還促進を図るため、帰還準備のための一時宿泊所を設置）</p>	<p>6,741千円</p>

<p>帰還に向けた取り組み</p> <p>新 小高川堤防支障枝伐採事業（小高区）(P26) （市民の帰還意識及び景観向上を図るため、桜並木の支障枝伐採及び剪定を実施）</p>	<p>4,040千円</p>
<p>重点方針 4 「地域の活力の創造に向けた取り組み」</p>	
<p>地場産業の活性化</p> <p>農業基盤整備促進事業補助金（鹿島区）(P16) （営農再開支援のため、七千石水路修繕経費を補助）</p>	<p>30,000千円</p>
<p>地場産業の活性化</p> <p>園芸産地復興支援対策事業補助金（鹿島区）(P18) （園芸産地復興支援のため、園芸設備・施設導入等を支援）</p>	<p>15,411千円</p>
<p>地場産業の活性化</p> <p>東日本大震災農業生産対策交付金事業補助金（ P20 ） （被災農地の地力回復を図るため、土壌改良剤散布経費を補助するとともに、米の安定的な販売体制確立のため、被災した米倉庫を品質向上物流合理化施設へと機能高度化する施設整備に対して補助）</p>	<p>187,444千円</p>
<p>地場産業の活性化</p> <p>被災農家経営農業機械・施設等貸付支援事業（ P20 ） （被災農業者の営農再開支援のため、被災農業者経営体に対し農業用機械及び施設等を無償貸与）</p>	<p>168,271千円</p>
<p>地場産業の活性化</p> <p>水産業共同利用施設復興整備事業（ P20 ） （水産業の復興を図るため、真野川漁港共同利用施設（海水処理施設等）を建設）</p>	<p>342,989千円</p>
<p>地場産業の活性化</p> <p>鳥獣被害防止緊急対策事業（ P22 ） （営農再開に向けて阻害要因となる野生鳥獣対策のため、電気柵を購入し、市内生産者へ無償貸与するとともに、避難指示区域内の有害鳥獣被害防止のため、柿等の果樹の収穫・処分を実施）</p>	<p>28,551千円</p>

<p>地場産業の活性化</p> <p>ふくしま森林再生事業（P22） （放射性物質の削減と森林の再生を図るため、間伐や路網などの森林整備等を実施）</p>	181,994千円
<p>地場産業の活性化</p> <p>新 創業支援推進事業補助金（P22） （地域経済の活性化を図るため、独創的な商品やサービスを提供できる企業の創業支援に取り組む事業者に対して補助）</p>	2,962千円
<p>交流の拡大</p> <p>新 浮舟卓球大会トップアスリート教室開催事業補助金（P28） （競技力向上及び指導者の指導力向上を図るため、第40回浮舟卓球大会記念事業であるトップアスリート卓球教室に対して補助）</p>	842千円
その他緊急的対応	
<p>被災農業者経営体育成支援事業補助金（P16） （平成26年2月の豪雪により被災した農業施設等の復旧等を支援するため、施設再建及び撤去に係る経費を補助）</p>	45,423千円

新は新規事業

（3）継続費の補正

（変更）

（単位：千円）

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
6	4	東日本大震災農林水産対策費	386,559	平成26年度	203,121	945,901	平成26年度	546,110
				平成27年度	183,438		平成27年度	399,791
8	6	東日本大震災土木対策費	975,500	平成24年度	176,640	1,086,100	平成24年度	176,640
				平成25年度	28,741		平成25年度	28,741
				平成26年度	547,443		平成26年度	624,863
				平成27年度	222,676		平成27年度	255,856
10	7	東日本大震災教育対策費	374,418	平成25年度	12,600	405,918	平成25年度	12,600
				平成26年度	180,072		平成26年度	195,749
				平成27年度	181,746		平成27年度	197,569

（4）繰越明許費

（単位：千円）

款	項	事業名	金額	
2	総務費		29,466	
		8	原子力災害総務対策費	29,466
			避難指示区域内り災調査事業	29,466
6	農林水産業費		181,994	
		5	原子力災害農林水産対策費	181,994
			ふくしま森林再生事業	181,994

(5) 債務負担行為の補正

(追加)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
都市公園除染対策事業（陣ヶ崎墓地公園）	平成27年度	212,445
かしま交流センター指定管理料	平成27年度から平成28年度まで	指定管理者との協定により締結する額
南相馬市原町老人福祉センター指定管理料	平成27年度から平成31年度まで	指定管理者との協定により締結する額
南相馬市小高老人福祉センター指定管理料	平成27年度から平成31年度まで	指定管理者との協定により締結する額
南相馬屋内市民プール指定管理料	平成27年度から平成28年度まで	指定管理者との協定により締結する額

(6) 地方債の補正

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
9 災害公営住宅建設事業	1,128,500	-	-	-	1,152,400	-	-	-
14 太田小学校舎耐震改修事業	171,000	-	-	-	185,900	-	-	-
16 臨時財政対策債	1,400,000	-	-	-	1,236,997	-	-	-

【参考】主な基金の状況

財政調整基金

(単位：千円)

H25末残高	積立額			取崩額			H26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
2,897,046	300,632	738,329	1,038,961	256,898	0	256,898	3,679,109

東日本大震災復興交付金基金

(単位：千円)

H25末残高	積立額			取崩額			H26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
13,680,282	785,235	364,262	1,149,497	6,550,855	308,900	6,859,755	7,970,024

東日本大震災復旧・復興基金

(単位：千円)

H25末残高	積立額			取崩額			H26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
11,944,369	2,000	16,980	18,980	2,245,586	1,008,382	1,237,204	10,726,145

3 特別会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第2号）

平成25年度決算に伴う基金積立金の補正を行うもので、補正額40,112千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が12,483,983千円となった。

介護保険特別会計（補正第2号）

平成25年度決算に伴う国県等への返還金などの補正を行うもので、補正額88,176千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が6,135,294千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第1号）

小高西部浄水場敷地内に仮置きしている廃棄物の搬出处分に係る経費を補正するもので、補正額1,296千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が75,236千円となった。

工場用地等整備事業特別会計（補正第1号）

一般会計借入金償還金を補正するもので、補正額37,000千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が125,993千円となった。

後期高齢者医療特別会計（補正第1号）

福島県後期高齢者医療保険料の減免に関する条例の改正により、保険料の減免が決定されたことに伴って後期高齢者医療保険料などの補正を行うもので、補正額362,705千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が309,258千円となった。

水道事業会計（補正第1号）

収益的収支は、小高水道事業は、小高第1浄水場及び第2浄水場敷地内に仮置きしている廃棄物の搬出处分に係る経費、原町水道事業は、配水管管網解析委託費を増額するもので、補正額10,690千円を追加し、補正後の支出総額が1,190,582千円となった。

資本的収支は、原町水道事業で、経年管更新事業舗装復旧工事等に伴う配水設備費などを増額するもので、補正額36,500千円を追加し、補正後の支出総額が465,997千円となった。

病院事業会計（補正第1号）

収益的収支は、総合病院は、院内照明設備LED化修繕等の院内施設等修繕、平成24年度リハビリテーション医療に要する経費負担金精算、小高病院は、小高病院敷地内に仮置きしている廃棄物の処分に係る経費及び看護師派遣業務委託などを増額するもので、補正額60,254千円を追加し、補正後の支出総額が5,299,741千円となった。

資本的収支は、厨房用機器の更新等で、補正額2,610千円を追加し、補正後の支出総額が633,460千円となった。

工業用水道事業会計（補正第1号）

資本的収支は、工業用水道流量調整弁設置工事費などを増額するもので、補正額 17,963 千円を追加し、補正後の支出総額が 236,688 千円となった。